

第10回 定期演奏会

委嘱初演 **LIFE** 詩：和合亮一 曲：千原英喜

指揮：西岡 茂樹

ピアノ：武知 朋子・田附 彩織

フルート：徳永 碧

賛助出演：

混声合唱公募の皆様

豊中混声合唱団有志

ユーミンを歌おう公募の皆様

三田松聖高校コーラス部

演奏曲

「LIFE」

ユーミンの世界

女声合唱とピアノのための「世界中の女たちよ」

詩：和合亮一 曲：千原英喜

詩・曲：荒井由実 編曲：信長貴富

詩：福田須磨子・笹久美子・近藤めいり 曲：信長貴富

女声合唱組曲「ちゃんがちがうまこ」 詩：宮沢賢治 曲：千原英喜

混声合唱曲「光の走者よ」

詩：和合亮一 曲：信長貴富

混声合唱のための「風を乗せたい」

詩：和合亮一 曲：高嶋みどり

混声合唱とピアノのための「キャッチボール」 詩：和合亮一 曲：千原英喜



2024年 2/23 (金祝)

13:30 開場 14:00 開演

入場料：1000円

<团员募集> 一緒に歌いませんか？

練習日 昼の部 毎週金曜日 10:00~12:00

夜の部 第1、3水曜日 19:30~21:30

昼の部だけ、夜の部だけ、両方いずれもOK。

ただし、夜の部だけの場合は、ご自分で譜読みをしていただける方を希望します。

練習場所 主にさんだ市民センター

チケットは、お近くの团员より、または女声合唱団Stellaホームページよりお申し込みください。
郷の音ホールチケットセンター (079-559-8101) でも入手できます。

女声合唱団Stellaホームページ



プレゼント・花束はご遠慮いたします。

お問い合わせ

山内 090-8529-2432

メール: stella3da@gmail.com

三田市総合文化センター

郷の音ホール 大ホール

主催：女声合唱団Stella

後援：三田市・三田市教育委員会・三田市文化協会・三田市音楽協会・三田市合唱連盟

関西合唱連盟・兵庫県合唱連盟・JCDA日本合唱指揮者協会



Profile

委嘱初演

L I F E

第10回という節目の演奏会を開催するにあたり、女声合唱団Stellaでは初の委嘱曲を作り、初演することとなりました。親交の深い福島の詩人、和合亮一先生に、団員それぞれが「自分が合唱をしている理由」についてのお手紙を書き、そこからStellaのイメージを膨らませて詩を作っていました。そして、Stellaの出発点となった「ちゃんがちゃがうまこ」を始め、私たちはその後の演奏会でも千原先生の曲をたくさん歌ってきましたが、そんな千原英喜先生に曲をつけていただき出来上がった「LIFE」を初演いたします。



和合亮一

1968年福島県生まれ。詩人。中原中也賞、晩翠賞、萩原朔太郎賞など受賞。2011年、東日本大震災直後の福島からTwitterで連作詩『詩の磔』を発表し続け、同年5月、世界三大コンサートホールであるオランダのコンセルヘボウに招致、朗読にて福島への想いを発信した。2017年7月、詩集「詩の磔」がフランスにて翻訳・出版され、第一回ニユク・レビュー・ポエトリー賞を受賞。フランスでの詩集賞の受賞は日本文壇史上初となり、国内外で大きな話題を集めた。エッセイや合唱の作詞、ドラマの台本なども数多く手掛けており、特に震災後には50曲以上の楽譜が生まれて「つぶてソング」や「夜明けから日暮れまで」「貝殻のうた」など、多数が歌い継がれている。昨夏には国際芸術祭「あいち2022」にて日本のアーティストに選定された。吉永小百合氏や坂本龍一氏、紺野美沙子氏らと詩の朗読でこれまでも共演を果たしてきた。新しい英訳のアンソロジー詩集「Since Fukushima」と25冊目の新詩集「such and such」（思潮社）が刊行されたばかり。



千原英喜

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学大学院修士課程修了。東京藝術大学芸術資料館作品買上。日本音楽コンクール作曲部門、新波の会・創作歌曲コンクール優秀賞、トリエステ国際コンクール、カール・マリア・フォン・ウェーバー作曲賞、グイード・ダレッツォ・コンクール（作曲部門）などに入賞。“音楽は愛と祈りの曼荼羅宇宙・歌声は時空を超えて”との人呼んで“千原ワールド”を展開。合唱作品に『狂戯のコラール・愛しみのアリア（上皇陛下御製・上皇后陛下御歌）』『おらしょ』『永訣の朝』『みやこわすれ』『ある真夜中に』『無伴奏合唱のためのシューベルト<冬の旅・全曲>』『雨ニモマケズ』など多数。他に『ピアノと7楽器のためのコンチェルティーノ・ベートヴェニアナ“明けぬい夜はない”』『Groovy Sonata “グルーヴでなげりゃピアノじゃない”』『千原英喜歌曲集1&2(全音楽譜出版社)』『ピアノ曲集<星月夜>(全音楽譜出版社)』などがある。

10年ぶりの共演



フルート 徳永碧

兵庫県立西宮高等学校 音楽科を経て、東京藝術大学卒業。
第20回びわ湖国際フルートコンクール ジュニア部門 第2位 及びオーティエンス賞。
第68回、第69回全日本学生音楽コンクール全国大会 入選。
第6回堺管打楽器コンクール 第1位及び堺市長賞。
第26回KOBÉ国際音楽コンクール 第1位及び兵庫県教育委員会賞。
第23回万里の長城杯国際音楽コンクール 第1位 及び 中国駐大阪総領事賞。
フルートを遠藤和美、山腰直弘、金川知子、大塚裕紀子、神田寛明、萩原貴子の各氏に、ピッコロを山腰まり氏に師事。
関西を中心にコンサートの開催、公益社団法人アンサンブル神戸と協奏曲の共演、オーケストラの客演、室内楽等の演奏活動を数多く行い、後進の指導にもあたる。



指揮 西岡茂樹

合唱指揮者。1955年2月10日生。
高校時代から合唱と指揮を始め、その後、作曲家の三善晃氏、高田三郎氏、柴田南雄氏、さらに合唱指揮者の田中 信昭氏、須賀敬一氏との出会いと師事により、合唱観と活動軸を形成してきた。
指揮活動の最大の関心は、『世界に誇ることができる日本固有の合唱芸術の創造』にあり、主として現代日本の創作家の意欲的な作品をとりあげ続けている。
現在、豊中混声合唱団、豊中少年少女合唱団、豊中コース合唱団、女声合唱団あい、女声合唱団Stella等で指揮を務める他、大学や一般合唱団への客演も多く、幼稚園から人生のベテランまでの幅広い年齢層をカバーしている。
平成20年度 周南市文化振興賞（山口県）受賞
関西合唱連盟理事、大阪府合唱連盟副理事長、宝塚国際室内合唱コンクール委員会常任理事、日本合唱指揮者協会 会員、一般社団法人「音楽樹」会員、奈良学園大学名誉教授。